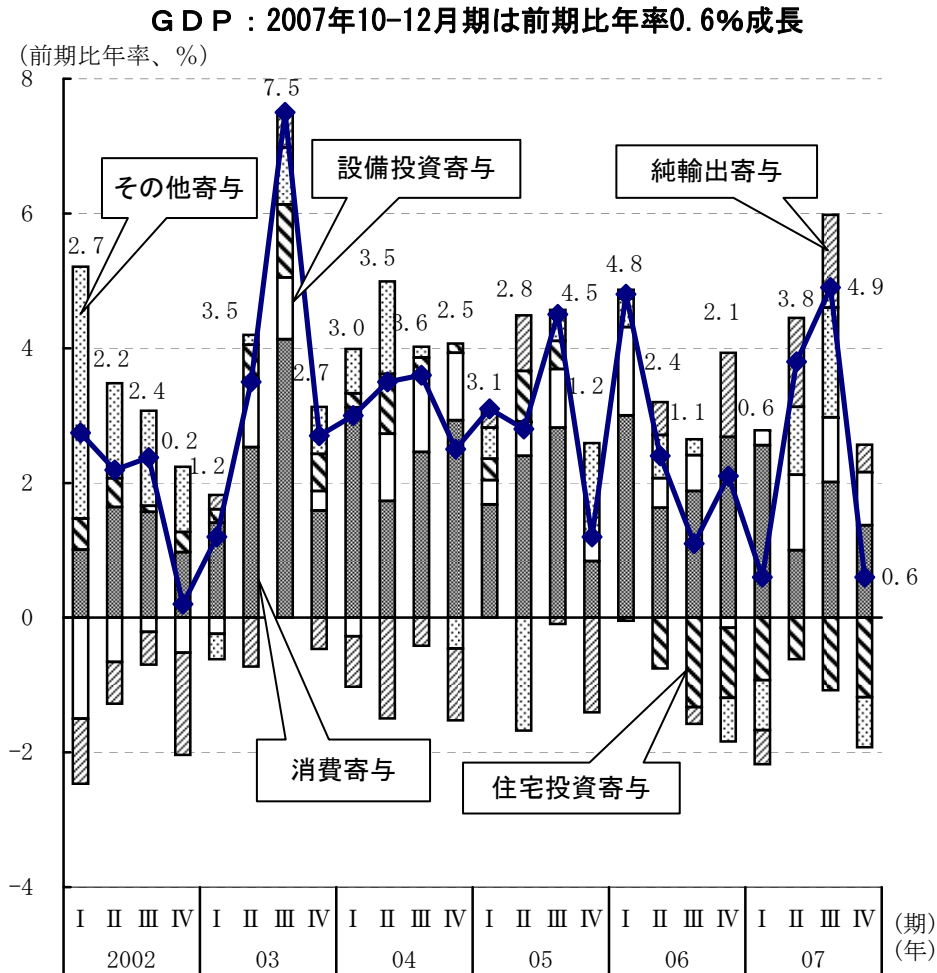


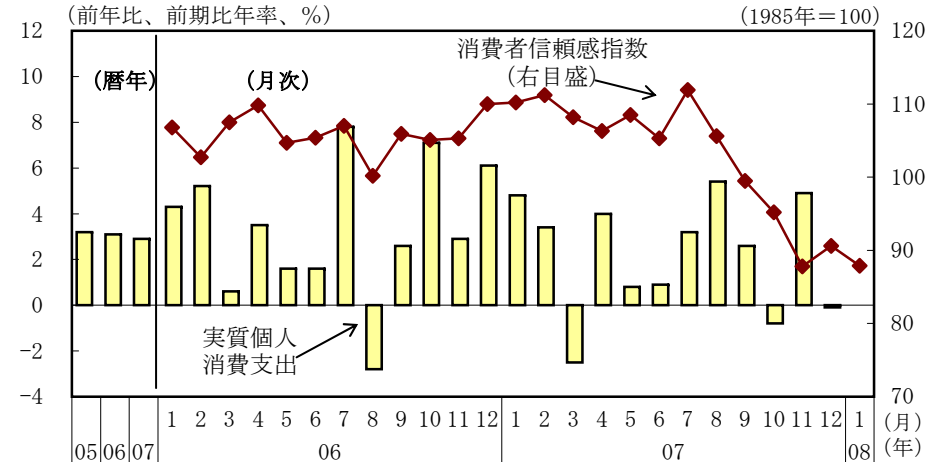
1. アメリカ

景気回復は弱いものとなっている。先行きについては、サブプライム住宅ローン問題を背景に、一段の下振れリスクがある。



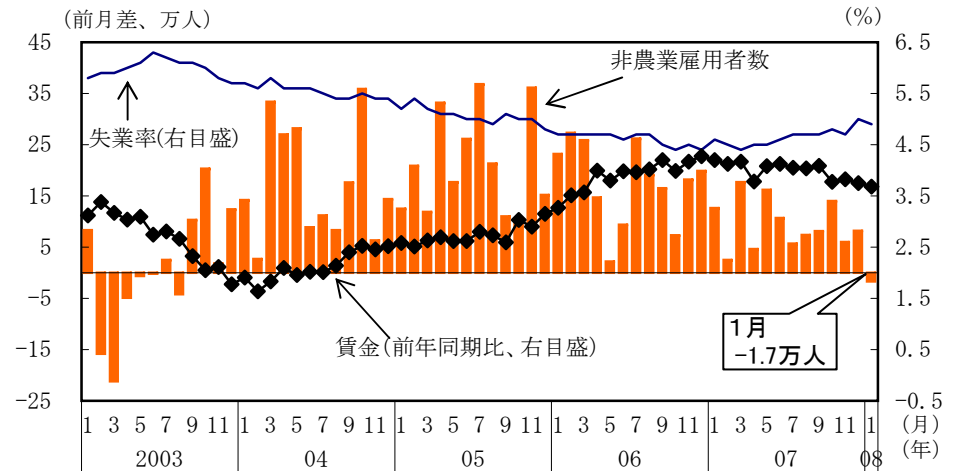
(備考) アメリカ商務省より作成。

消費: 消費の伸びは緩やかになっている



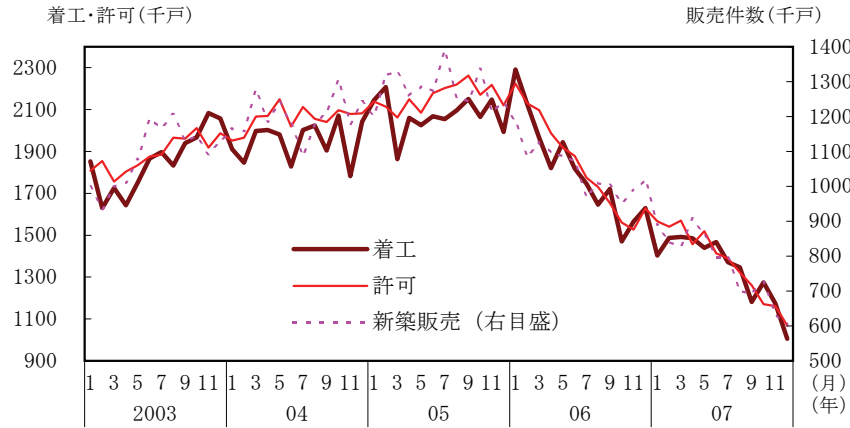
(備考) アメリカ商務省、コンファレンス・ボードより作成。

雇用: 雇用者数の増加は緩やかであり、失業率はやや上昇している



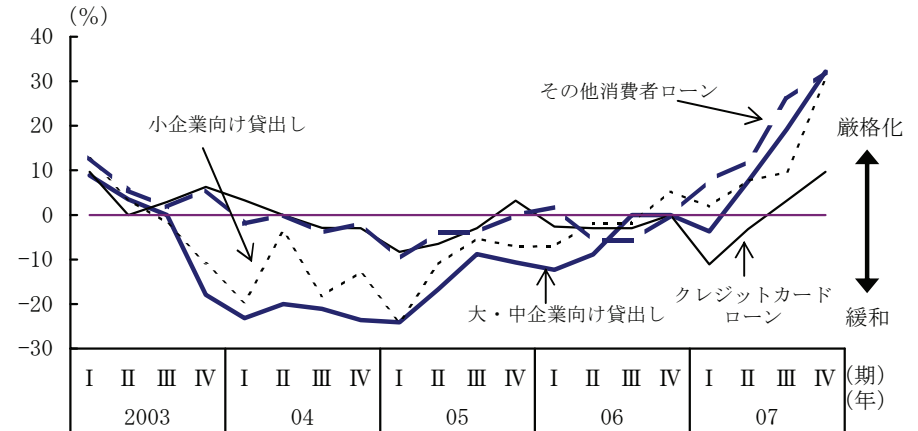
(備考) アメリカ労働省より作成。

住宅:住宅建設は減少している



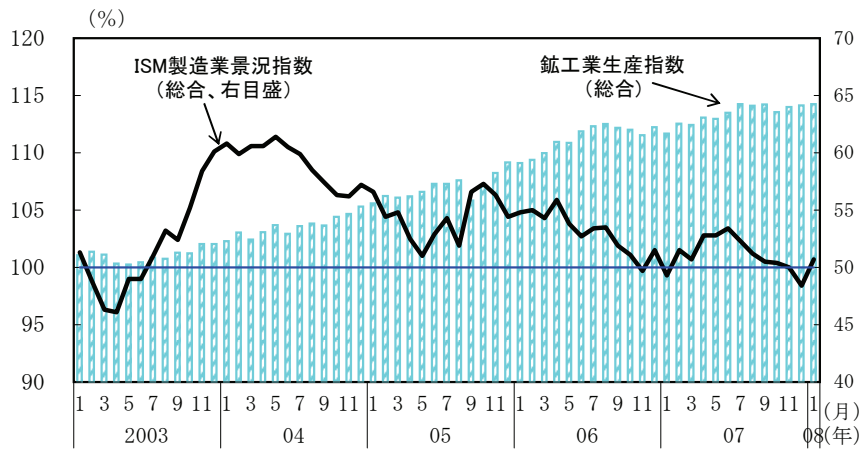
(備考)アメリカ商務省より作成。

金融機関の貸出態度は厳格化している



- (備考) 1. FRBより作成。
 2. 数値は、過去3か月に貸出し基準を「引き締めた」と回答した銀行の割合から「緩和した」と回答した銀行の割合を引いたもの。

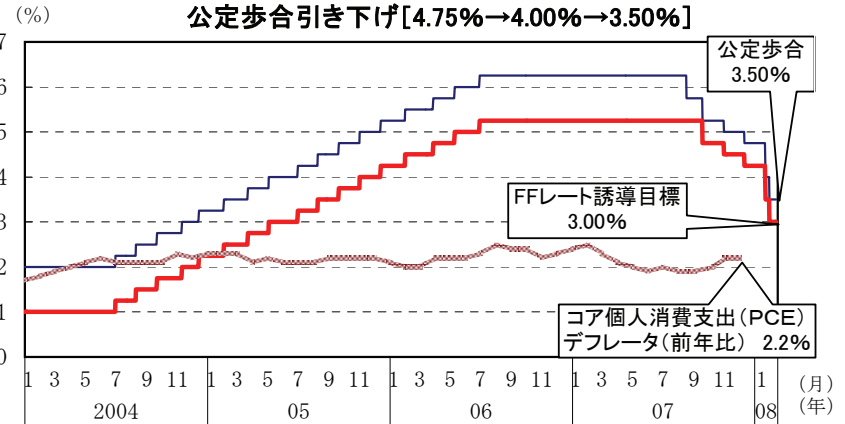
生産:生産はおおむね横ばいとなっている



(備考)FRB、全米供給管理協会 (ISM)より作成。

物価:エネルギー価格等が上昇しており、コア物価上昇率が緩やかに上昇する動きもみられる

金融政策:FFレート計1.25%の引き下げ[4.25%→3.50%→3.00%]
 公定歩合引き下げ[4.75%→4.00%→3.50%]



(備考)アメリカ商務省、FRBより作成。